



# SB168-ES ファームウェア アップデートガイド

---

ヤマハ製品をご愛用いただきまして、まことにありがとうございます。

このガイドでは、SB168-ES 本体のファームウェアおよび内蔵している EtherSound モジュールのファームウェアをアップデートする手順を説明します。

## ■ ご注意(必ずお読みください)

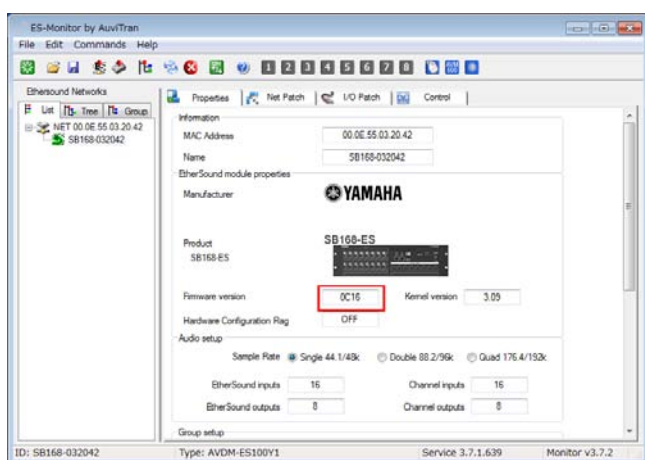
- アップデート作業は、お客様ご自身の責任において行なっていただきます。
- アップデートは 1 台ずつ行なってください。
- アップデート作業中（データのロード中）に機器の電源を切ったり、ケーブルを抜いたり、このガイドに記載された手順と異なった操作をされますと、機器が故障する場合がありますのでご注意ください。
- アップデート作業に失敗し、もう一度アップデート作業を実行しても機器が正しく動作しない場合は、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- SB168-ES 本体ファームウェアとそのアップデートプログラムおよびガイドの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- EtherSound ファームウェアとそのアップデートプログラムの著作権は、AuviTran 社が所有します。
- ファームウェア、ソフトウェアおよびガイドの一部、または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このガイドに掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合がありますので、ご了承ください。
- EtherSound は、Digigram 社の登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他掲載されている会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

## ■ バージョンの確認方法

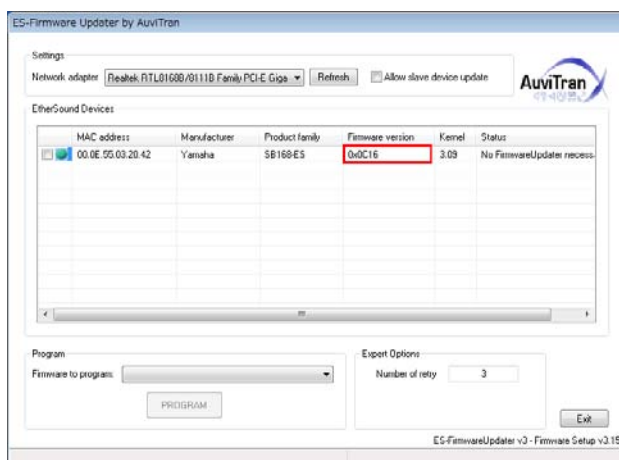
- SB168-ES 本体ファームウェアのバージョンは、電源を入れたときに INPUT 端子のインジケータの点灯パターンで識別できます。

バージョン	点灯パターン
1.0	INPUT 1 から 8 の順番に点灯、同時に INPUT 16 から 9 の順番に点灯。
1.1 以降	INPUT 1~8 の同時点灯回数でバージョンの 1 桁目を、INPUT 9~16 の同時点灯回数でバージョンの小数点以降を表示します。バージョン表示の点灯は 2 回繰り返されます。たとえば V1.1 の場合、INPUT 1~8 が同時点灯したあと消灯。そのあと INPUT 9~16 が同時点灯したあと消灯(これを 2 回繰り返します)。

- EtherSound ファームウェアのバージョンは AuviTran 社の AVS-ESMonitor または EtherSound ファームウェアアップデートプログラム(ES-Firmware Updater)で確認できます。



AVS-ESMonitor



ES-Firmware Updater

## ■ アップデートの準備

アップデート作業を実行するためには以下のものをご用意ください。

- 次の条件を備えた Windows 対応コンピューター

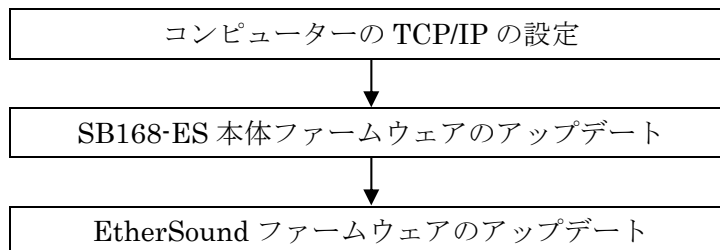
OS	Windows 7	Ultimate / Professional / Home Premium
	Windows Vista	Ultimate / Enterprise / Business / Home Premium / Home Basic
	Windows XP	Professional SP2 以降 / Home Edition SP2 以降
CPU	Intel Pentium 1.2GHz または Intel Celeron 1.7GHz 以上	
HDD	250MB 以上の空き容量	
ネットワーク端子	100Mbps 以上対応の Ethernet 端子	

- Ethernet ケーブル(CAT5e 以上を推奨。ストレート/クロスのどちらでも使えます)
- SB168-ES 本体ファームウェア アップデートプログラム  
以下の URL から最新版をダウンロードしてください。  
<http://proaudio.yamaha.co.jp/downloads/>
- EtherSound ファームウェア アップデートプログラム  
以下の URL から最新版をダウンロードしてください。  
[http://www.auvitran.com/view.php?downloads\\_updates.php](http://www.auvitran.com/view.php?downloads_updates.php)

## ■ アップデートの流れ

本ガイドでは以下の流れでアップデートします。

複数の SB168-ES 本体をアップデートする場合、1 台ずつ「SB168-ES 本体ファームウェアのアップデート」と「EtherSound ファームウェアのアップデート」を繰り返してください。



## ■ コンピューターの TCP/IP の設定

SB168-ES 本体ファームウェアをアップデートするために、コンピューターの TCP/IP の設定をします。ファームウェアのアップデートが終わりましたら、元の設定に戻してください。

### Windows Vista / 7 の場合

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]または[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックまたはダブルクリックします。

「ネットワークと共有センター」画面が表示されません。

2. 「ネットワークと共有センター」画面の左側の「タスク」一覧の中から[ネットワーク接続の管理]または[アダプターの設定変更]をクリックし、[ローカルエリア接続]をダブルクリックします。

「ローカルエリア接続の状態」ダイアログボックスが表示されます。

#### NOTE

- ・「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。
- ・「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示された場合、手順 4 に進んでください。

3. [プロパティ]をクリックします。

「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

#### NOTE

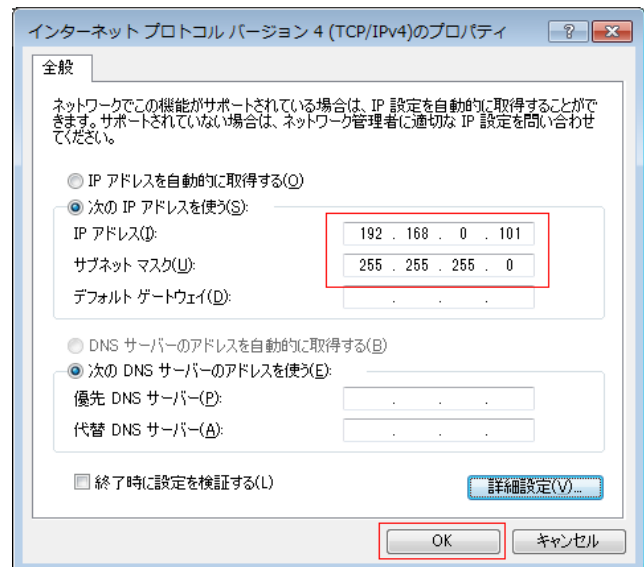
- ・「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。

4. [インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。

「インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

5. [次の IP アドレスを使う(S)]をクリックします。

6. [IP アドレス]に「192.168.0.101」を入力し、[サブネットマスク]に「255.255.255.0」を入力します。



#### NOTE

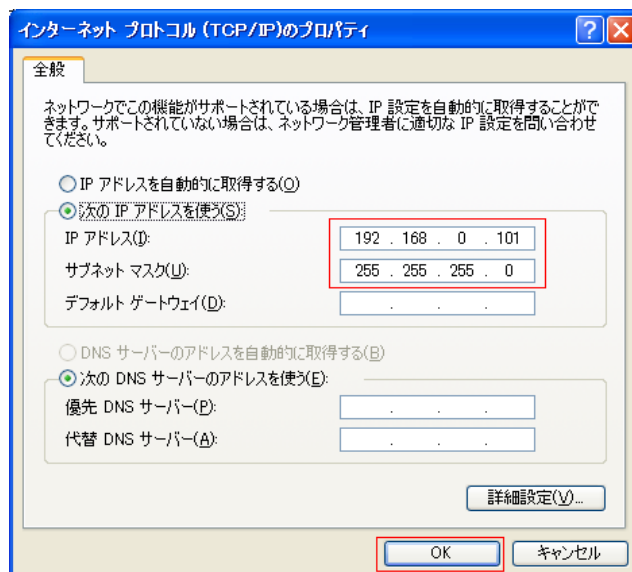
- ・ IP アドレスを他の設定値にすると、SB168-ES 本体ファームウェアのアップデートができません。

7. [OK]をクリックします。

## Windows XP の場合

1. [スタート]→[コントロールパネル]を選択します。  
「コントロールパネル」画面が表示されます。
2. 「コントロールパネル」の表示設定がカテゴリー表示の場合は、[クラシック表示に切り替える]をクリックします。
3. [ネットワーク接続]→[ローカルエリア接続]をダブルクリックします。  
「ローカルエリア接続の状態」ダイアログボックスが表示されます。  
  
**NOTE**  
・「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示された場合、手順 5 に進んでください。
4. [プロパティ]をクリックします。  
「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
5. [インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。  
「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
6. [次の IP アドレスを使う]をクリックします。

7. [IP アドレス]に「192.168.0.101」を入力し、  
[サブネットマスク]に「255.255.255.0」を入力  
します。



**NOTE**

・ IP アドレスを他の設定値にすると、SB168-ES 本体ファームウェアのアップデートができません。

8. [OK]をクリックします。

## ■ SB168-ES 本体ファームウェアのアップデート

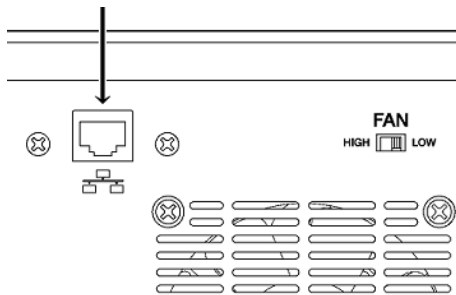
SB168-ES 本体ファームウェアをアップデートする手順を説明します。

ダウンロードした圧縮ファイルはあらかじめ解凍しておいてください。「SB168-ES\_PROG.bin」「update.exe」「update.ini」は同じフォルダーに入れてください。

### NOTE

- SB168-ES 本体ファームウェアのアップデートプログラムで表示されるメッセージについては、巻末の「[エラーメッセージリスト\(SB168-ES Update Program\)](#)」をご参照ください。
- アップデートプログラムを実行する前に、必ずすべてのプログラムを終了しておいてください。また、アップデートプログラムを実行中は、別のプログラムを実行したり、ウィンドウを切り替えたりしないでください。
- 省電力モードなどでコンピューターが待機状態になると、機器へのデータ転送が止まる場合があります。待機状態にならないように設定しておいてください。スクリーンセーバーなどもお使いにならないことをおすすめします。

- SB168-ES のリアパネルにある NETWORK 端子とコンピューターの Ethernet 端子を Ethernet ケーブルで接続します。

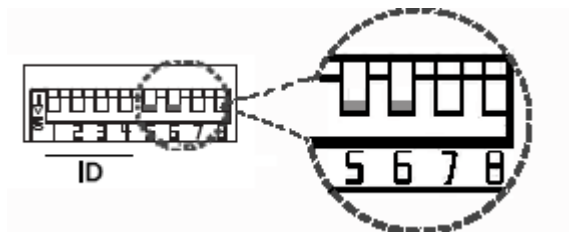


- SB168-ES のフロントパネルのディップスイッチの設定をメモします。

次の手順でディップスイッチの設定を変更します。手順 8 で元に戻しますので、変更前のディップスイッチの設定をメモしておいてください。

- SB168-ES のフロントパネルのディップスイッチ 5 と 6 を下側(OFF)に倒し、7 と 8 は上側(OFF)のまま、電源を入れます。

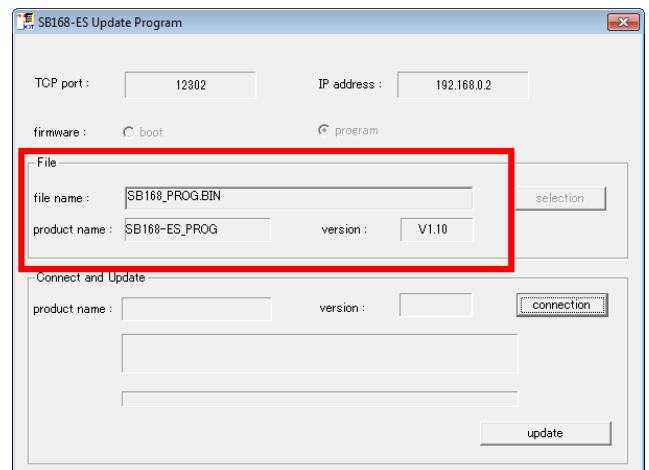
すべての+48V インジケーターが点滅し、アップデートモードで起動します。



- 「update.exe」をダブルクリックします。

SB168-ES Update Program が起動します。「File」欄で以下のように表示されていることを確認します。

file name : SB168-ES\_PROG.bin  
product name : SB168-ES\_PROG  
version : これからアップデートするファームウェアのバージョン



### NOTE

- Windows Vista/7 で「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。

- 「Connect and Update」欄の[Connection]をクリックします。

「product name」に「SB168-ES」、接続されている SB168-ES 本体のファームウェアのバージョンが「version」に表示されます。

### NOTE

- 表示されない場合はコンピューターと SB168-ES が正しく接続されていません。ケーブルが抜けたか断線していないか、TCP/IP の設定が正しいか、SB168-ES がアップデートモードで起動しているかを確認してください。

## 6. 「Connect and Update」欄の[Update]を

クリックします。

アップデートが開始されます。



アップデートには 90 秒ほどかかります。この間は、絶対に本体電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。アップデート作業中に電源ケーブルが抜けるなどしてアップデートに失敗した場合、機器が動作しなくなる場合もあります。

## 7. 「Connect and Update」欄に「Updating was

completed. Close this Update Program.」と

表示されたら、右上の×をクリックして

プログラムを終了させます。

## 8. SB168-ES 本体の電源を切り、ディップ

スイッチを元の設定に戻します。

ディップスイッチの設定は、手順 2 でメモした設定に戻してください。

続けて EtherSound ファームウェアのアップデートをします。

## ■ EtherSound ファームウェアのアップデート

SB168-ES に内蔵している EtherSound モジュールのファームウェアをアップデートする手順を説明します。

### NOTE

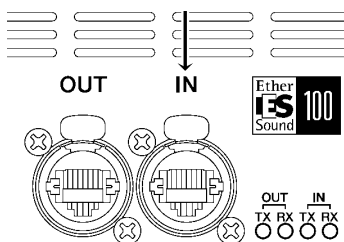
・EtherSound ファームウェアのアップデートプログラム(ES-Firmware Updater)の詳細については、AuviTran 社のウェブサイト、またはインストールされる「ES-Firmware Updater USER'S MANUAL」をご参照ください。

1. [AuviTran社のサイト](#)からダウンロードしたアップデートプログラムのインストーラー (AVS-FirmwareUpdater Setup vx.xx.exe)をダブルクリックして、画面の指示に従ってインストールします。  
vx.xx は ES-Firmware Updater のバージョン番号を表わします。

### NOTE

・Windows Vista/7 で「Windows セキュリティ」ダイアログボックスが表示されることがあります。[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックしてください。  
・インストールが完了したあと、コンピュータの再起動を要求される場合があります。手順 2 の前にコンピュータを再起動してください。

2. SB168-ES のフロントパネルにある EtherSound [IN]端子とコンピュータの Ethernet 端子を Ethernet ケーブルで接続します。



3. SB168-ES の電源を入れます。
4. [スタート]→[すべてのプログラム]→[AuviTran]→[Firmware Update]→[ES-Firmware Updater]を選択します。  
使用許諾に関するダイアログボックスが表示されます。

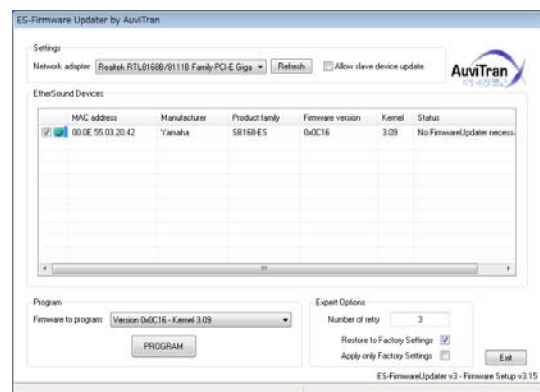
### NOTE

・Windows Vista/7 で「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。

5. 文末までスクロールしたあと、[I Agree]をクリックします。  
ES-Firmware Updater が起動します。

### NOTE

・EtherSound のサービスを停止させるためのダイアログボックスが表示された場合は、[はい]をクリックしてください。



6. 「Settings」欄の[Network adapter]で SB168-ES と接続している Ethernet 端子のネットワークアダプターを選択します。
7. 「EtherSound Devices」欄に表示されている機器の左にあるチェックボックスにチェックを入れます。  
  

### NOTE

・表示されない場合は、[Refresh]をクリックしてください。それでも表示されない場合はコンピュータと SB168-ES が正しく接続されていないか、ケーブルが抜けたり断線していないか、選択しているネットワークアダプターが正しいか、SB168-ES が通常モードで起動しているかを確認してください。

8. 「Program」欄の[Firmware to program:]でファームウェアを選択します。  
Version 0x0C16 以降のファームウェアを選択してください。



9. 「Program」欄の[PROGRAM]をクリックします。

アップデートが開始されます。



アップデートには3分ほどかかります。この間は、絶対に本体電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。アップデート作業中に電源ケーブルが抜けるなどしてアップデートに失敗した場合、機器が動作しなくなる場合もあります。

10. 「Success!」のダイアログボックスが表示されたら、[OK]をクリックします。

アップデートが正常に終了しました。「Success!」以外のダイアログボックスが表示された場合は、接続が正常であることを確認してSB168-ESの電源を切らずに、ES-Firmware Updaterを終了し、手順4から再度実行してください。

11. SB168-ESを再起動します。

12. 「Settings」欄の[Refresh]をクリックします。

再起動したSB168-ESの情報が「EtherSound Devices」欄に表示されます。

13. 「EtherSound Devices」欄に表示されているFirmware versionがアップデートした

バージョンと一致することを確認します。

一致しない場合はアップデートに失敗した可能性があります。手順7からアップデート作業を再度実行してください。

14. [Exit]をクリックします。

ES-Firmware Updaterが終了します。

EtherSoundファームウェアのアップデートはこれで終了です。

## ■ エラーメッセージリスト(SB168-ES Update Program)

SB168-ES Update Program のエラーメッセージはコンピューター上にエラー番号と英語メッセージにて表示されます。

ここではエラー番号と英語メッセージの概要と対処方法を記載します。

### NOTE

- ・ 繰り返しアップデート作業を実行してもエラーメッセージが表示される場合は、ハードウェアの修理が必要なことがあります。ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

番号	概要	対処方法
[ERROR:001]~[ERROR:006]、 [ERROR:101]~[ERROR:107]	SB168-ES と通信ができなかった。	コンピューターと SB168-ES が正しく接続されていることを確認して、SB168-ES Update Program と SB168-ES を再起動してください。 (→P.6)
[ERROR:009]	SB168-ES がアップデートモードになっていない。	SB168-ESの電源を切ったあと、ディップスイッチの5と6を下側(ON)、7と8を上側(OFF)にしてから電源を入れてください。(→P.5)
[ERROR:108]、[ERROR:109]	SB168-ES の情報が取得できなかった。	SB168-ES が故障している可能性があります。ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
[ERROR:111]	ファームウェアのデータファイルが見つからなかった。	「update.exe」と同じフォルダーに「SB168-ES_PROG.bin」を入れてください。(→P.6)